

# 社会学(看護専門学校)

## 学習目的

世の中は「自分の思い通りにいくものではない！」ということを理解しなければ、社会生活を成り立たせることは出来ない。では、どうすれば良いのか？—そんな疑問が起きた時こそ「社会学」の世界に足を踏み入れる良い機会だと思う。本講義は、1回の授業につき1つのトピック(聴講者にとって身近な話題)を、客観的に考察出来ることを目的としながら進めていきます。

## 学習目標

日常生活および医療社会での「人間関係」構築のための基礎知識・技術を身につける。そのために、「社会」や「人間」の法則性を知る必要がある。我々は「社会」とのかかわりの中で「人間らしさ」を身に付けてきたため、「社会」とのかかわりを拒否してしまうと、自分を「人間」以外の生物に変えてしまうおそれがある。まずは自分が「社会」を理解した「人間」となる必要もあるだろう。

## 学習内容

- (1) 社会(学)とは何か
- (2) 人間と社会(社会的動物としての人間)
- (3) 科学的思考(人間の発想の静と動)
- (4) 実験・演習 I
- (5) 人間関係の諸相と構造(地位と役割)
- (6) 医療社会における地位と役割
- (7) 優越感と劣等感
- (8) 社会意識(常識と非常識の境界線)
- (9) 実験・演習 II
- (10) コミュニケーションの基本構造
- (11) 問題行動とコーピング(防衛機制&価値判断)
- (12) 恋愛に伴う欲求と効果
- (13) 実験・演習 III
- (14) アイドル工学
- (15) 以心伝心(非言語的コミュニケーション)

**教科書** 服部慶亘著『ストレス・スパイラル—悩める時代の社会学』人間の科学社